

岩手県立高田高等学校 広報



令和4年度第31号

八重の汐

技 訓
至 誠
錬 磨
創 造

ミモザプロジェクト

十月二十五日(金)、陸前高田市社会福祉協議会の皆さんが来校し、生理用品ナプキン計十五個が入った「ミモザボックス」四十五組と補充用として八百五十六個を寄贈していただき、保健員会の生徒が受け取りました。

「ミモザプロジェクト」とは、経済的な理由から生理用品の購入を控える「生理の貧困」が全国的な問題になっている中、誰もが暮らしやすい街の形成を目指して、陸前高田市社会福祉協議会が行っている、生理用品を用意するのが困難な方に対して、生理用品ナプキンを無償で配るサポート事業です。

この事業の立ち上げに際しては、令和四年七月五日(火)に意見交換会が開催され、本校の生徒も参加し意見を述べました。



生理用品をご寄贈頂きました

寄贈していただいた生理用品ナプキンは、校内女子トイレの個室に設置されています。

小笠原でのダイビング実習

十一月二十日(日)から二十九日(火)までの九泊十日の日程で、海洋システム科三年生の五人の生徒が、東京都小笠原村父島で行われたダイビング実習に参加しました。



父島を目指し「りあす丸」で航海中

この実習は、新型コロナウイルス感染症の流行状況から、令和二年度と三年度の二年間は実施できませんでした。今年度三年ぶりに行われました。また、実習には、本校の他、宮古水産高校と久慈東高校の生徒の皆さんも参加しており、岩手県の水産系高校三校が合同で実施したものです。二十日、参加生徒は宮古



潜水中

港で三校合同実習船である「りあす丸」に乗船。十三時に出港して父島を目指し、二十三日(水)十五時に父島の二見港に入港しました。ダイビング実習は二十四日(木)と二十五日(金)の二日間行われました。美しい小笠原の海でのダイビングによって、参加した生徒達は、青い海や色



海を満喫中



音楽の授業

十一月二十日(水)の三校時、三学年普通科文系Aコース(専門学校進学と就職を目指すコース)のクラスで、音楽の授業の校内公

とりどりの魚、サンゴ等インターネットや写真で見ることができない風景を実際に見て体感し、その大切さや、自然環境を守ることの意義を実感できました。二十六日(土)午前八時、りあす丸は父島を出港し、二十九日(火)の午前九時に無事宮古港に帰港しました。実習に参加した生徒達は、潜水技術の向上はもちろんなこと、他校の生徒とも交流を深めることができました。なかなか体験できない南国でのダイビング実習は、水産系学科ならではのものです。



音楽の授業

開が行われました。本校の芸術教科の履修は、音楽と美術、書道から一科目を選択して行っています。授業では、十一月十六日(金)に予定している授業内でのクリスマスコンサートに向けた練習指導が行われました。



本校の公式ホームページにアクセスするQRコード



note における本校のページにアクセスするQRコード